

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語文法		学科名	日本語学科			授業方法	講義
担当教員	表 孝子、平野 仁美、宮氏 五郎		学年・学期	1年・後期	時間数	80 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	日本語学習の基礎となる初級日本語文法の習得。 授業は習熟度別にクラス分けし、日本語直接法による講義形式で行う。 学習項目に合わせ、宿題や確認テストを課し、理解度を深める。							
到達目標	1年次では、日本語能力テストN3レベルの習得をめざし、日本語四技能を総合的に使えるようにする。							
授業計画・内容								
第1週	プレイメントテストとそのFB、Text1-3課文法							
第2週	Text第1-6課文法の復習、7-8課文法導入、テストFB							
第3週	Text第9-10課文法導入、テストとFB							
第4週	Text第11-13課文法導入、7-13課復習、テストとFB							
第5週	Text第14-16課文法導入、テストとFB							
第6週	Text第17-19課文法導入、14-19課復習、テストとFB							
第7週	Text第20-22課文法導入、テストとFB、中間テスト							
第8週	Text第23-25課文法導入、20-25課復習、テストとFB							
第9週	Text第1-25課総復習、テストとFB、中間テスト							
第10週	Text第26-27課文法導入、テストとFB							
第11週	Text第28-29課文法導入、26-30課復習、テストとFB							
第12週	Text第30-31課文法導入、テストとFB							
第13週	Text第32-33課文法導入、31-33課復習、テストとFB							
第14週	Text第34-35課文法導入、テストとFB							
第15週	Text第35-36課文法導入、34-36課復習、テストとFB							
第16週	Text第37-38課文法導入、テストとFB							
第17週	Text第39-40課文法導入、37-40課復習、テストとFB							
第18週	Text第41-42課文法導入、テストとFB							
第19週	Text第43-45課文法導入、テストとFB、							
第20週	Text第41-45課復習、テストとFB、期末テスト							
評価方法	定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。							
教科書 教材など	みんなの日本語 I・II							
実務経験							実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語読解		学科名	日本語学科			授業方法	講義
担当教員	表 孝子、平野 仁美、山崎 真理		学年・学期	1年・後期	時間数	80 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>さまざまな読み物で構成されたトピックを読み、学習した文型、語彙の理解を深める。内容のポイントをとらえる練習を継続的に行い、能動的な言語活動を促す。 授業は習熟度別にクラス分けし、日本語直接法による講義形式で行う。 学習項目に合わせ、宿題や確認テストを課し、理解度を深める。</p>							
到達目標	1年次では、日本語能力テストN3レベル、日本留学試験で日本語200点以上の読解力習得をめざす。							
授業計画・内容								
第1週	プレテストとそのFB、トピック25 1-3課							
第2週	トピック25 4-5課		その他学習内容にそくした読解教材1					
第3週	トピック25 6-8課		その他学習内容にそくした読解教材2					
第4週	トピック25 9-10課		その他学習内容にそくした読解教材3					
第5週	トピック25 11-13課		その他学習内容にそくした読解教材4					
第6週	トピック25 14-16課		その他学習内容にそくした読解教材5					
第7週	トピック25 17-19課		その他学習内容にそくした読解教材6					
第8週	トピック25 20-22課		その他学習内容にそくした読解教材7					
第9週	トピック25 23-25課 中間テスト		その他学習内容にそくした読解教材8					
第10週	中間テストFB		その他学習内容にそくした読解教材9					
第11週	トピック25 26-27課		その他学習内容にそくした読解教材10					
第12週	トピック25 28-29課		その他学習内容にそくした読解教材11					
第13週	トピック25 30-31課		その他学習内容にそくした読解教材12					
第14週	トピック25 32-33課		その他学習内容にそくした読解教材13					
第15週	トピック25 34-35課		その他学習内容にそくした読解教材14					
第16週	トピック25 36-37課		その他学習内容にそくした読解教材15					
第17週	トピック25 38-39課		その他学習内容にそくした読解教材16					
第18週	トピック25 40-41課		その他学習内容にそくした読解教材17					
第19週	トピック25 42-43課		その他学習内容にそくした読解教材18					
第20週	トピック25 44-45課 期末テスト		その他学習内容にそくした読解教材19					
評価方法	定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。							
教科書 教材など	みんなの日本語トピック25 I・II、楽しく読もう I・II、その他オリジナル教材							
実務経験							実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語文字・語彙		学科名	日本語学科			授業方法	講義
担当教員	表 孝子、井上 敦子、山口 慶子		学年・学期	1年・後期	時間数	80 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	日本語の表記システムと漢字の字形、意味的な特徴を理解し、漢字固有の心理運動受納を習得する。既習の文型を使い、語彙の意味とその運用力、日本語の書き言葉に関する技能を習得する。授業は習熟度別にクラス分けし、日本語直接法による講義形式で行う。学習項目に合わせた補助教材を使い、確認テストを課し、理解度を深める。							
到達目標	日本語能力テストN3レベルの習得をめざし、日本語四技能を総合的に使えるようにする。							
授業計画・内容								
第1週	プレイメントテストとそのFB、聴解タスク 1-3課							
第2週	表記2(かたかなの復習)		その他学習内容にそくした教材1					
第3週	表記3(自己紹介の言葉)		その他学習内容にそくした教材2					
第4週	Text第1-8課語彙 テストFB		漢字ユニット1-5					
第5週	Text第9-10課語彙 テストFB		漢字ユニット6-7					
第6週	Text第11-15課語彙 テストFB		漢字ユニット8-9					
第7週	Text第16-18課語彙 テストFB		漢字ユニット10-11					
第8週	Text第19-21課語彙 テストFB		漢字ユニット12-14					
第9週	Text第1-21課語彙復習		漢字ユニット1-14復習			中間テスト		
第10週	Text第22-24課語彙 テストFB		漢字ユニット15-16					
第11週	Text第25-27課語彙 テストFB		漢字ユニット17-19					
第12週	Text第28-39課語彙 テストFB		漢字ユニット20-22					
第13週	Text第30-31課語彙 テストFB		漢字ユニット23-25					
第14週	Text第32-33課語彙 テストFB		漢字ユニット26-28					
第15週	Text第34-25課語彙 テストFB		漢字ユニット29-31					
第16週	Text第36-37課語彙 テストFB		漢字ユニット32-34					
第17週	Text第38-39課語彙 テストFB		漢字ユニット35-36					
第18週	Text第40-42課語彙 テストFB		漢字ユニット37-38					
第19週	Text第22-42課語彙復習		漢字ユニット39-40					
第20週	期末テスト		漢字ユニット15-40復習					
評価方法	定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。							
教科書 教材など	みんなの日本語漢字練習帳 I・II、その他オリジナル教材							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目		

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語聴解		学科名	日本語学科			授業方法	講義
担当教員	表 孝子、平野 仁美		学年・学期	1年・後期	時間数	80 時間	必須・選択	必須
授業概要 授業内容	学習した文型を音声で聞き取り、内容を理解する。音声から学習した日本語を的確にキャッチし、情報を得たり適切な反応ができるように「聞く」行為を円滑に進める力を養う。 授業は習熟度別にクラス分けし、日本語直接法による講義形式で行う。 学習項目に合わせた視聴覚教材を使い、確認テストを課し、理解度を深める。							
到達目標	1年次では、日本語能力テストN3レベル習得と後期11月の日本留学試験で日本語200点以上を目標とする。							
授業計画・内容								
第1週	プレイメントテストとそのFB、聴解タスク 1-3課		その他学習内容にそくした教材1					
第2週	聴解タスク 4-5課		その他学習内容にそくした教材2					
第3週	聴解タスク 6-8課		その他学習内容にそくした教材3					
第4週	聴解タスク 9-10課		その他学習内容にそくした教材4					
第5週	聴解タスク 11-13課		その他学習内容にそくした教材5					
第6週	聴解タスク 14-16課		その他学習内容にそくした教材6					
第7週	聴解タスク 17-19課		その他学習内容にそくした教材7					
第8週	聴解タスク 20-22課		その他学習内容にそくした教材8					
第9週	聴解タスク 23-25課 中間テスト		その他学習内容にそくした教材9					
第10週	中間テストFB		その他学習内容にそくした教材10					
第11週	聴解タスク 26-27課		その他学習内容にそくした教材11					
第12週	聴解タスク 28-29課		その他学習内容にそくした教材12					
第13週	聴解タスク 30-31課		その他学習内容にそくした教材13					
第14週	聴解タスク 32-33課		その他学習内容にそくした教材14					
第15週	聴解タスク 34-35課		その他学習内容にそくした教材15					
第16週	聴解タスク 36-37課		その他学習内容にそくした教材16					
第17週	聴解タスク 38-39課		その他学習内容にそくした教材17					
第18週	聴解タスク 40-41課		その他学習内容にそくした教材18					
第19週	聴解タスク 42-43課		その他学習内容にそくした教材19					
第20週	聴解タスク 44-45課 期末テスト							
評価方法	定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。							
教科書 教材など	みんなの日本語聴解タスク I・II、楽しく聞こう I・II、その他オリジナル教材							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目		

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語会話		学科名	日本語学科		授業方法	講義
担当教員	表 孝子、平野 仁美		学年・学期	1年・後期	時間数	40 時間	必須・選択
授業概要・授業内容	日本語音声の基礎を学び、聞き手にとって「聞きやすくわかりやすい発音」、話し手にとって「発音しやすい発音」を身につける。初級文型、語彙を使い、自分の伝えたいこと適切な表現で伝える力、相手の発話を正確に聞き取り適切な応答ができる力(=コミュニケーション能力)を養う。授業は習熟度別にクラス分けし、日本語直接法による講義形式で行う。学習項目に合わせた視聴覚教材を使い、確認テストを課し、理解度を深める。						
到達目標	初級の語彙や文型を使い、日常的な場面で、場面に応じた適切なコミュニケーションおよび問題解決ができる。						
授業計画・内容							
第1週	プレシメントテストとそのFB みんなの日本語 1-3課会話						
第2週	みんなの日本語	4-5課会話	その他学習内容にそくした教材1				
第3週	みんなの日本語	6-8課会話	その他学習内容にそくした教材2				
第4週	みんなの日本語	9-10課会話	その他学習内容にそくした教材3				
第5週	みんなの日本語	11-13課会話	その他学習内容にそくした教材4				
第6週	みんなの日本語	14-16課会話	その他学習内容にそくした教材5				
第7週	みんなの日本語	17-19課会話	その他学習内容にそくした教材6				
第8週	みんなの日本語	20-22課会話	その他学習内容にそくした教材7				
第9週	みんなの日本語	23-25課会話	その他学習内容にそくした教材8				
第10週	総まとめ会話テスト						
第11週	みんなの日本語	26-27課会話	その他学習内容にそくした教材10				
第12週	みんなの日本語	28-29課会話	その他学習内容にそくした教材11				
第13週	みんなの日本語	30-31課会話	その他学習内容にそくした教材12				
第14週	みんなの日本語	32-33課会話	その他学習内容にそくした教材13				
第15週	みんなの日本語	34-35課会話	その他学習内容にそくした教材14				
第16週	みんなの日本語	36-37課会話	その他学習内容にそくした教材15				
第17週	みんなの日本語	38-39課会話	その他学習内容にそくした教材16				
第18週	みんなの日本語	40-41課会話	その他学習内容にそくした教材17				
第19週	みんなの日本語	42-43課会話	その他学習内容にそくした教材18				
第20週	期末テスト						
評価方法	定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。						
教科書教材など	みんなの日本語 I・II 会話、楽しく話そう I・II、日本語を話そう、その他オリジナル教材						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語作文	学科名	日本語学科			授業方法	講義
担当教員	今津 恭代、平野 仁美	学年・学期	1年・後期	時間数	40 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	既習の語彙や文型を使用した短文作成練習から身近なテーマについて論理的に展開していく構成を基礎から勉強する。後半からは日本留学試験日本語記述の対策も行う。学習項目に合わせた教材を使い、確認テストを課し、理解度を深める。						
到達目標	アカデミックなテーマに対して、構文・語彙・表現を効果的に使用しながら、説得力のある文章を書く。						
授業計画・内容							
第1週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット1						
第2週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット2						
第3週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット3						
第4週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット4						
第5週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット5						
第6週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット6						
第7週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット7						
第8週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット8						
第9週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット9						
第10週	中間テスト						
第11週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット10						
第12週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット11						
第13週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット12						
第14週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット13						
第15週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット14						
第16週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット15						
第17週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット16～20①						
第18週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット16～20②						
第19週	みんなの日本語 やさしい作文 ユニット16～20③						
第20週	期末テスト						
評価方法	定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。						
教科書 教材など	みんなの日本語やさしい作文、その他オリジナル教材						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	